

岩手県自転車活用推進計画に基づく 広域サイクリングルート案について



前回会議までの振り返り(広域サイクリングルートの設定方針)

※ 第1回岩手県広域サイクリングルート検討会議にて承認済み

番号	項目	内容	備考
①	ルートの数	○岩手県自転車活用推進計画に基づき4ルートとする。	
②	ルートの通過地域	○各ルートが複数市町村に跨ること。 ○4ルートで県内全ての市町村を通過すること。	
③	ルートの選定	○県管理自転車道線等の既存の道路を利活用するルートであること。 ○矢羽根等の自転車通行空間が確保可能な道路であること(拡幅等の新たな道路整備が伴わない)。	
④	ルートの延長	○各ルートの延長が概ね100km以上であること。	※1
⑤	ルートの魅力	○以下のいずれかを満たすルートであること。 ・地域を代表する観光地(歴史・文化・景勝地等)を有機的に連携していること。 ・国際的に著名な観光地を有機的に連携していること。 ・魅力的な景観の地域を通過していること。 ・複数の地形条件を通過して地形の変化を楽しむことができるルートとなっていること。	※1
⑥	ルートの安全性	○自動車交通量が概ね10,000台/以上の幹線道路において車道混在となる区間を避けたルートであること。 ※ただし、郊外部において、「走行環境の安全性」に規定する整備がされている場合を除く。また、都市部においては、ルートに並行して代替ルートが無い場合は車道混在でもやむを得ないものとするが、市町村の自転車活用推進計画における自転車ネットワーク計画に位置付けられていること。また、現地及びルートマップ等で注意喚起すること。	※1
		○狭小幅員のトンネルを含まないルートとすること。 ※近くに代替ルートが無い場合は狭小トンネルを利用したルートでもやむを得ないものとする。ただし、現地及びルートマップ等で狭小トンネルである旨注意喚起すること。	※1
⑦	ルートの連続性	○自転車で通行できない区間がないこと。 ※近くに代替ルートが無い場合はやむを得ないものとする。ただし、現地及びルートマップ等で注意喚起されているとともに、自転車を押して通行できること。	※1
⑧	ルートの休憩施設等	○いわてサイクルステーションなどの休憩施設や宿泊施設が一定間隔に存在すること。 ・休憩施設：概ね20kmごと ・宿泊施設：概ね60kmごと	※2

※1 ナショナルサイクリングルートの指定要件(ルート設定)

※2 ナショナルサイクリングルートの指定要件(受入環境)

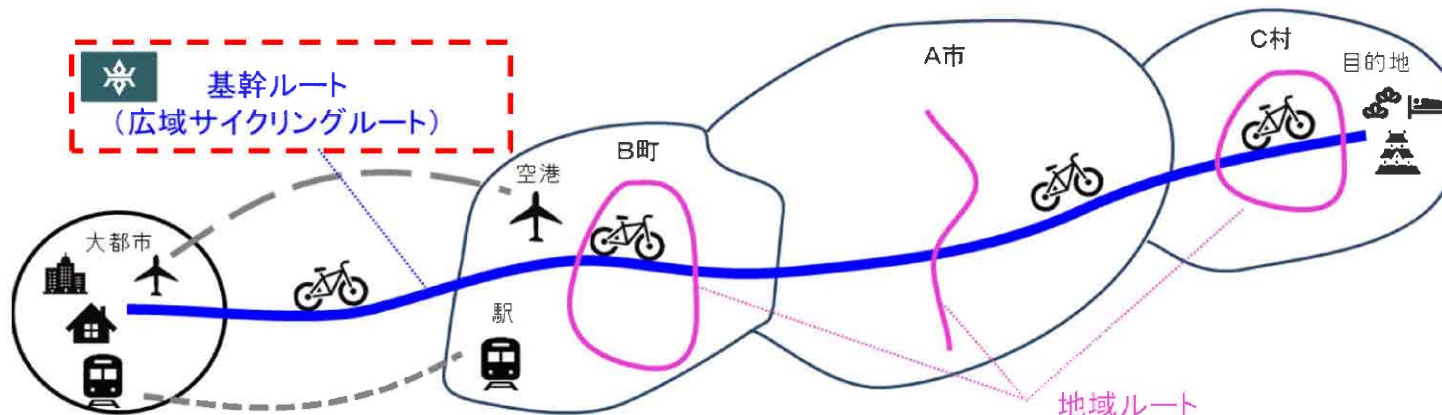
前回会議までの振り返り(～ 設定コンセプト ～)

- サイクリングルートは、市町村を跨ぐような骨格となる「**基幹ルート（広域サイクリングルート）**」と、基幹ルートに接続する短距離の「**地域ルート**」で構成する。
- このうち、**岩手県**では「**基幹ルート（広域サイクリングルート）**」の設定・整備を行う。

■サイクリングルートの比較と構成※

	基幹ルート（広域サイクリングルート）	地域ルート
ルートの特徴	市町村を跨ぐような骨格となるサイクリングルート	（基幹ルート周辺の）地域の短距離のサイクリングルート
コンセプト	空港や駅、都市部と目的地を結び、安全・安心に移動できる（案内や休憩施設が整っている）	基幹ルートから離れている地域の観光地や景勝地等、隠れた地域資源を楽しむ
コースレベル	主に、 中級者～上級者 向け	主に、 初級者～中級者 向け
想定するターゲット	休憩・宿泊施設を活用しながら、複数日に渡り長距離を走行する本格的なサイクリスト	地域の特色や観光を楽しみ、健康増進等を目的としたサイクリスト

※ 国土交通省資料（モデルルート設定の考え方）を参考に整理



▲基幹ルート、地域ルートのイメージ

広域サイクリングルート案の検討手順

○広域サイクリングルートは、各ルートのテーマ・ストーリーを設定したうえで、ゲートウェイとなる起終点や、観光地等の経由地を通過するルートを設定する。

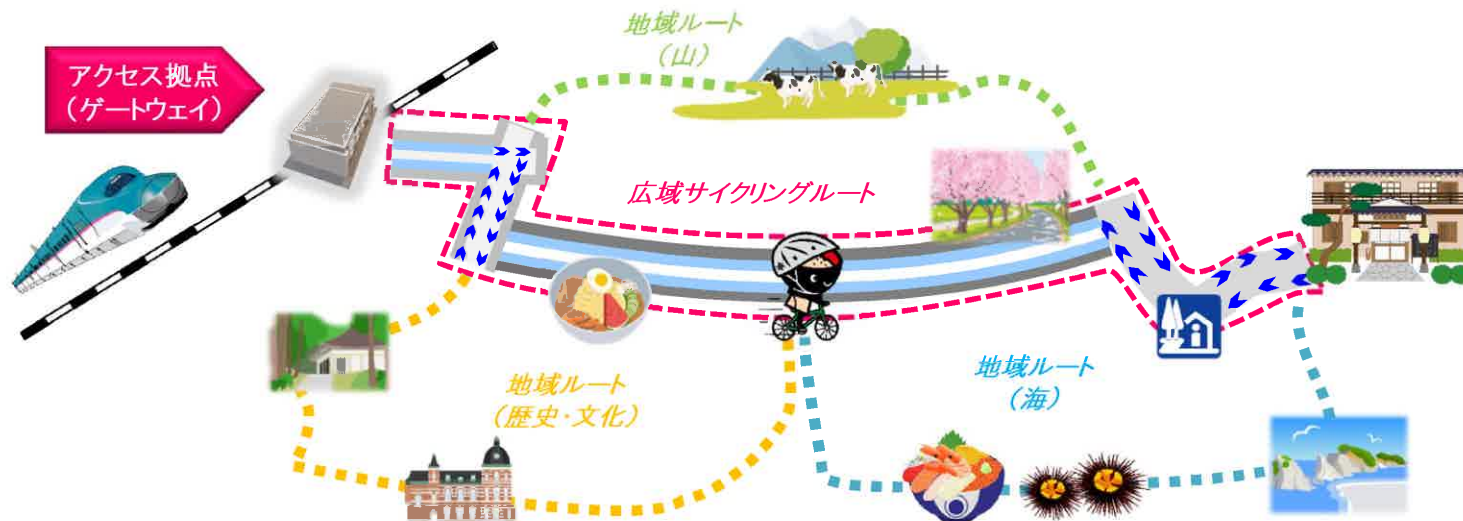
■広域サイクリングルートの検討手順

テーマ・ストーリー (案) の設定

- ・サイクリングで県内の魅力を堪能できるように、特色が異なる地域別にテーマ・ストーリーを設定する

広域サイクリング ルート案の設定

- ・地域（テーマ）毎に、広域サイクリングルートを設定する
- ・各地域のアクセス拠点となるゲートウェイや経由地（観光地等）を設定し、それらを結んだ導線をルートとして設定する



▲広域サイクリングルートのイメージ

テーマ(案)

三陸沿岸の景色と海産物の宝庫を楽しみ、復興・伝承を学ぶルート

ストーリー(案)

三陸復興国立公園を代表する景勝地の「浄土ヶ浜」「北山崎」をはじめ、リアス海岸で育まれた豊かな「海産物」や「琥珀と恐竜の太古ロマン」を堪能できます。また、東日本大震災の被災経験を伝承する「津波遺構たろう観光ホテル」「釜石鵜住居復興スタジアム」「奇跡の一本松」などがあり、復興の今を感じ、学ぶことができるルートです。

●浄土ヶ浜(宮古市)



出典:岩手県観光協会

●三陸の海産物(ウニ)



出典:岩手県観光協会

●久慈琥珀(久慈市)



出典:岩手県観光協会

●津波遺構たろう観光ホテル(宮古市)



出典:岩手県観光協会

●釜石鵜住居復興スタジアム(釜石市)



出典:岩手県道路環境課

●奇跡の一本松(陸前高田市)



出典:岩手県観光協会

テーマ (案)

美しいまち並みや文化を楽しみながら、水辺と名湯をめぐるルート

ストーリー (案)

歴史情緒あるまち並みの「盛岡市」や、詩人・童話作家として有名な宮沢賢治の故郷「花巻市」を巡ることができます。奥羽山脈の雄峰を湖面に映し出す「御所湖」「錦秋湖」や、約2kmに渡る渓谷「巖美渓」を散策し、走ったあとは、「つなぎ温泉」「花巻温泉郷」「湯田温泉峡」などの個性豊かな温泉郷と岩手県を代表するグルメ「前沢牛」「盛岡三大麺」で心も身体も満たされるルートです。

●岩手銀行赤レンガ館(盛岡市)



出典:岩手県観光協会

●宮沢賢治記念館(花巻市)



出典:岩手県観光協会

●巖美渓(一関市)



出典:岩手県観光協会

●花巻温泉郷(花巻市)



出典:岩手県観光協会

●前沢牛



出典:岩手県観光協会

●盛岡三大麺



出典:岩手県観光協会

テーマ(案)

歴史文化を伝える世界遺産と四季の彩りをつなぐルート

ストーリー(案)

「平泉の文化遺産」や現存する日本最古の高炉跡「橋野鉄鉱山」など、世界が認めた遺産群を目にすることができます。また、奥州藤原氏の歴史を伝える「歴史公園えさし藤原の郷」や日本のふるさとの原風景が広がる「遠野ふるさと村」、ユネスコ無形文化遺産である「もち食文化」など、豊かな歴史と文化を体感できます。みちのく三大桜名所の一つ「北上展勝地」などの景勝地も点在し、四季の移ろいに魅せられるルートです。

●平泉の文化遺産 毛越寺(平泉町)



出典:岩手県観光協会

●橋野鉄鉱山(釜石市)



出典:岩手県観光協会

●歴史公園えさし藤原の郷(奥州市)



出典:岩手県観光協会

●遠野ふるさと村(遠野市)



出典:岩手県観光協会

●もち食文化



出典:岩手県観光協会

●北上展勝地さくらまつり(北上市)



出典:岩手県観光協会

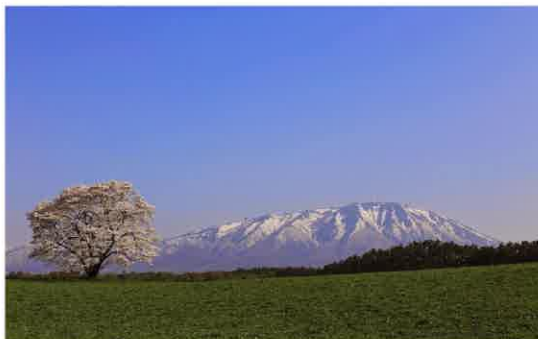
テーマ(案)

酪農や広大な高原からの景色、歴史的な文化財を楽しむルート

ストーリー(案)

日本最大級の民間総合農場である「小岩井農場まきば園」や日本三大鍾乳洞の1つである「龍泉洞」、広大な自然森林公園や高原が広がり、岩手の誇る大自然を存分に満喫できます。また、東北の仏教文化の中心として歴史を刻んだ「天台寺」、二戸地域で受け継がれる「漆文化」、世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群(御所野遺跡)」などもあり、歴史的価値の高い地域の「宝」を堪能できるルートです。

- 小岩井農場まきば園(滝沢市/雫石町)



出典:岩手県道路環境課

- 龍泉洞(岩泉町)



出典:岩手県観光協会

- 平庭高原(久慈市/葛巻町)



出典:岩手県観光協会

- 天台寺(二戸市)



出典:岩手県観光協会

- へっちょだんごと雑穀おにぎり(二戸市)



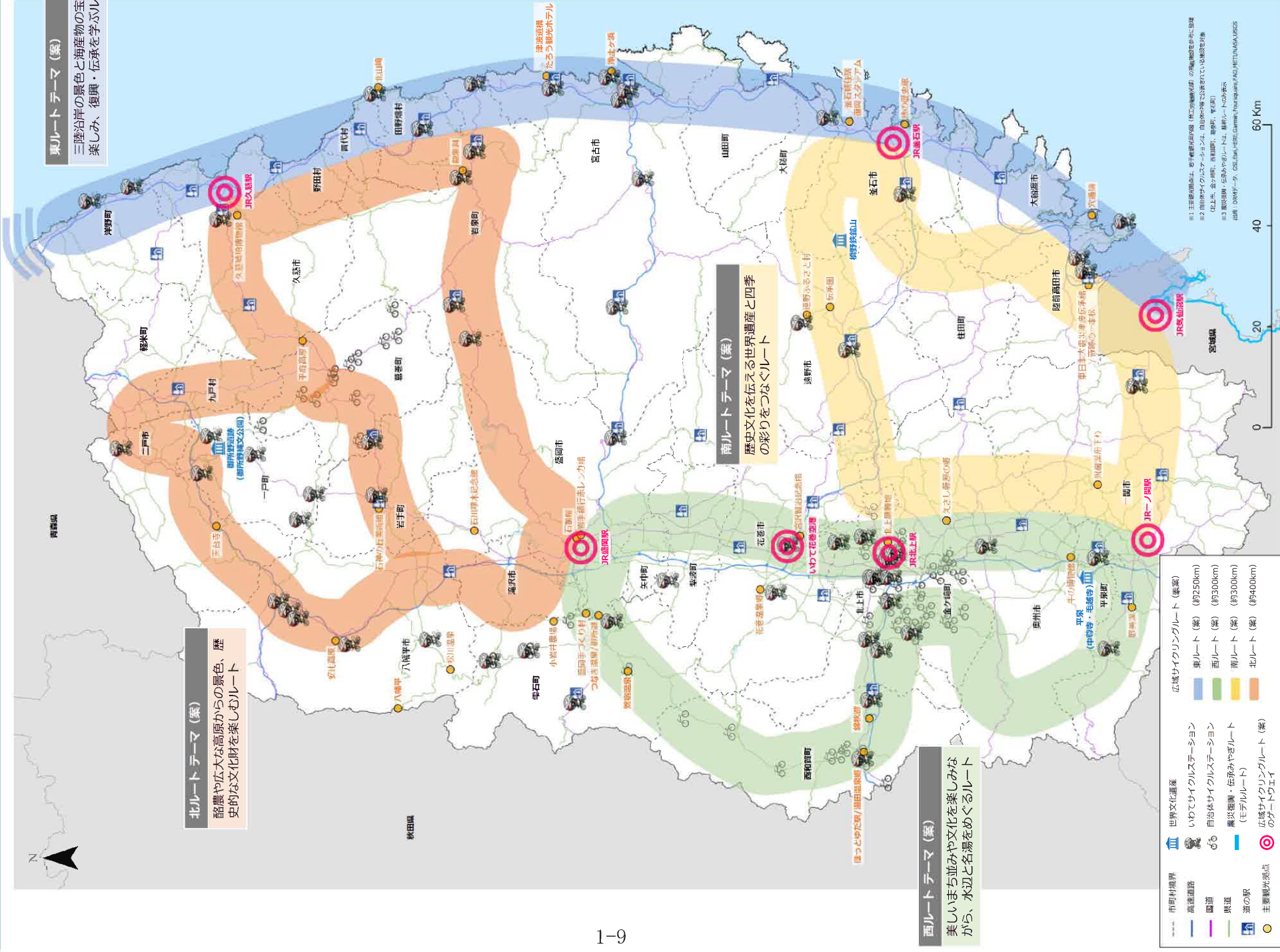
出典:岩手県観光協会

- 御所野遺跡(一戸町)



出典:岩手県観光協会

【広域サイクリングルート】全体ルート(素案) ※前回提示済み



東ルートテーマ (案)

三陸沿岸の景色と海産物の宝庫を
楽しみ、復興・伝承を学ぶルート

北ルートテーマ (案)

酪農や広大な高原からの景色、歴
史的な文化財を楽しむルート

南ルートテーマ (案)

歴史文化を伝える世界遺産と四季
の彩りをつなぐルート

西ルートテーマ (案)

美しいまち並みや文化を楽しむな
ら、水辺と名湯をめぐるルート

- 中町村境界
- 高速道路
- 国道
- 県道
- 道の駅
- 主要観光地点
- 世界文化遺産
- いわてサイクリステーション
- 自治体サイクリステーション
- 震災復興・伝承みやま(モテルルート)
- 広域サイクリングルート (素案)
- 東ルート (案) (約250km)
- 西ルート (案) (約300km)
- 南ルート (案) (約300km)
- 北ルート (案) (約400km)

※1 主要観光地は、岩手県観光局 (岩手県観光局) の掲載情報に基づき
 ※2 自治体サイクリステーションは、自治体から提供されている施設を指す
 (北上、金沢町、南田町、雫石町、大船渡市、大船渡市、大船渡市)
 ※3 震災復興・伝承みやま(モテルルート)は、県庁ルートのみ
 URL: 090-14-14141 (岩手県観光局) 090-14-14141 (岩手県観光局)



意見照会の結果について(各市町村、国道管理者)

○サイクリングルート(素案)に対する、県内33市町村および国道管理者(3者)に意見照会を実施。
 今回提示するサイクリングルート(案)の検討の参考とした。結果を次ページに示す。

道 環 号 外
 令和 5 年 8 月 1 日

各市町村自転車活用推進担当(課)長 様

岩手県県土整備部
 道路環境課総括課長
 (公 印 省 略)

岩手県広域サイクリングルート素案に関する意見照会について(照会)
 日頃から、本県の道路行政に対しまして、御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本県では、令和3年3月に策定した岩手県自転車活用推進計画に基づき、本県の地域特性を生かした複数市町村に跨る広域的なサイクリングルートを設定することとしています。

つきましては、本検討における基礎資料として、各市町村からの意見について把握したいので、下記のとおり回答をお願いします。

記

- 依頼内容
 サイクリングルート素案に関して、別添の意見照会シートにご回答を記入願います。
- 提出方法
 別添様式等を担当にメールまたは郵送で提出願います。
- 提出期限
 令和5年8月30日(水)

【担 当】
 維持グループ 企画担当 主任 佐藤 雄太
 TEL : 019-629-5878
 FAX : 019-629-9124
 Email : sato-y@pref.iwate.jp

岩手県広域サイクリングルート(素案) 意見照会シート

岩手県広域サイクリングルート(素案)の検討にあたり、貴自治体におけるルート案およびサイクリストの受入環境等について、ご意見を伺います。

■ 自治体名: _____ ■ ご担当者名: _____

<回答方法>
 各設問の□内に回答を記載してください。設問(1)、(2)については、具体的な地点等を別添の「岩手県広域サイクリングルート図(素案)」に図がしてください。

(1) 岩手県広域サイクリングルート(素案)について

岩手県広域サイクリングルート(素案)の具体的な路線として、別添図に示すルート案を想定しています。

①ルートの安全性
 ルート案において、サイクリストの安全性の確保が難しい課題区間があれば、教えてください。また、その課題区間について、並行する代替ルートがあれば教えてください。

回答は、簡易な文字のアルファベットをつけて、書き書きで記載してください。
 また、別添の「岩手県広域サイクリングルート図(素案)」に、具体的な地点を明示してください。

例) ①大空車が多く、路肩幅が狭い(市道●●号 ●●(地名))
 ②トンネル内の照明が暗く、路面状況が悪い(国道●●号 ●●トンネル) ※代替ルート:市道●●号
 ③急勾配で、速度が出やすい(国道●●号 ●●峠を過ぎた後の区間)

②ルートの魅力
 ルート案の沿線において、サイクリストの立ち寄り先・経由地となる主要な観光拠点や変化に富んだ地形、景観に優れた箇所等があれば、教えてください。

回答は、簡易な文字のアルファベットをつけて、書き書きで記載してください。
 また、別添の「岩手県広域サイクリングルート図(素案)」に、具体的な地点を明示してください。

例) ①観光施設(市道●●号沿い)
 ②アツタワンが美しい上級南寄りのコース(県道●●号 ●●峠)
 ③海岸を眺む景色が綺麗(国道●●号 上り道)

※必ずしもルート案上の地点でなくてもよい

「オンライン」の登録を進めて
 設以外に、サイクリス

案上の地点でなくてもよい

サイクリングマップや

【岩手県広域サイクリングルート】意見対応一覧表

番号	意見者	ルート素案に対する意見	意見への対応
【市町村】			
1	盛岡市	・ルートに対する意見なし	-
2	宮古市	・ルートに対する意見なし	-
3	大船渡市	・ルートに対する意見なし	-
4	花巻市	・ルートに対する意見なし	-
5	北上市	・大型車が多く、路肩幅員が狭い(県道前沢北上線)。	・意見内容を基にルート案に反映することとする。
6	久慈市	・ルートに対する意見なし	-
7	遠野市	・主要地方道釜石遠野線の峠区間は狭小幅員、カーブ多い、事故で下り落ちた際発見されにくいなど、危険な区間であることをコース案内に明示するべき。代替ルートなし。	・危険区間を看板整備等により注意喚起を図ることとする。
8	一関市	・ルートに対する意見なし	-
9	陸前高田市	・ルートに対する意見なし	-
10	釜石市	・ルートに対する意見なし	-
11	二戸町	・ルートに対する意見なし	-
12	八幡平市	・スノーシェルター内の照明が暗く、カーブが連続し、路面状況が悪い(国道282号 安比スノーシェルター)	・必要に応じて、注意喚起を図ることとする。
13	奥州市	①トンネルが3つ続くうえ、中の照明が暗くカーブしているため見通しが悪い。(国道397号、胆沢トンネル、焼石東トンネル、石淵トンネル) ※並行する代替ルートはないため、注意喚起が必要と思われる。 ②急こう配で速度が出やすい区間(国道397号胆沢ダム付近から栗駒焼石ホットラインまで) ③大型車両の通行量が多く、危険な箇所(県道前沢北上線(302号線)全般) → 奥州市、北上市、金ヶ崎町、西和賀町の4市町にて構成する定住自立圏構想の取組の一環として検討している広域サイクリングルートは、奥州市、金ヶ崎町間を県道花巻平泉線(37号線)で接続する予定としている。この広域ルートの代替ルートについても県道花巻平泉線(37号線)とする検討も必要ではないかと思われる。	①危険区間を看板整備等により注意喚起を図ることとする。 ②必要に応じて、注意喚起を図ることとする。 ③意見内容を基にルート案に反映することとする。
14	滝沢市	・急こう配で、速度が出やすい。(岩手県道鶯飼安達菓子線、滝沢市道柳沢姥屋敷線)	・必要に応じて、注意喚起を図ることとする。
15	雫石町	・ルートに対する意見なし	-
16	葛巻町	・ルートに対する意見なし	-
17	岩手町	・町管理の町道、県管理の県道及び国道、国管理の国道とも問題ないと考えます。	-
18	紫波町	①沿線に紫波東学園(紫波東小学校、紫波第二中学校)があり、中上級サイクリストと通学の混合について交通安全上どのように捉えていくか整理が必要。 ②彦部川の彦部橋も最徐行の看板を設置しており交通安全上注意が必要と思われる。	①交通管理者と相談しながら、安全対策を検討することとする。 ②彦部橋前後の注意喚起を図ることとする。
19	矢巾町	・ルートに対する意見なし	-
20	西和賀町	①トンネル内の照明が暗く、道路幅も狭いため両車線の車がすれ違う際、自転車通行が危険(国道107号 杉名畑トンネル) ※代替ルート:無し ②近隣に公園(キャンプ場)があるため歩行者が多くなることが予想されるが、歩道が無いことから歩行者と接触する危険がある (県道1号 焼地台公園駐車場付近) ③道路幅が狭く、両車線の車がすれ違う際、自転車通行が危険(町道湯本清水ヶ野線 湯田～湯本地内)	①～③必要に応じて、注意喚起を図ることとする。
21	金ヶ崎町	・路肩が狭く、大型車の通行が多い。(大型車混入率39.0%:R3道路交通センサス) ※代替ルート 県道37号(花巻・平泉線)	・意見内容を基にルート案に反映することとする。
22	平泉町	・ルートに対する意見なし	-
23	住田町	①交通量は多く無いが、幅員が狭く線形も悪い(県道上有住日頃市線(大船渡側)、県道釜石住田線(全線)) ②路面や路肩状況が悪い(県道上有住日頃市線、県道釜石住田線)※部分的 ③急こう配で、速度が出やすい(県道上有住日頃市線、県道釜石住田線)※全線 ※代替ルート:国道107号→国道340号→国道283号	・他意見と併せて、ルートを一部見直しをすることとする。 ・必要に応じて、注意喚起を図ることとする。
24	大槌町	・幅員が狭い(国道45号 吉里吉里トンネル)	・トンネル区間の前後に、看板等を設置し、注意喚起を図ることとする。
25	山田町	・路肩幅員が狭く、自転車通行の安全が確保できない(織笠大橋) ※代替ルート:町道織笠南側線～町道サギの巣・妻の神線	・山田を代表するオランダ島や山田湾のオーシャンビューを感じられるスポットであること、三陸沿岸道路開通による交通量の減少等を総合的に勘案し、橋梁区間前後への注意喚起を図ることに対応したい。
26	岩泉町	・ルートに対する意見なし	-
27	田野畑村	・(主)県道岩泉平井賀普代線 北山崎～明戸海岸と島越漁港～切牛(黎明台団地)間は、路肩幅員も狭く、また、急勾配・急カーブが連続し速度がでやすく危険である。	・必要に応じて、注意喚起を図ることとする。
28	普代村	・ルートに対する意見なし	-
29	軽米町	・ルートに対する意見なし	-
30	野田村	・路肩幅員が狭い。(国道45号 玉川地区～下安家地区)	・必要に応じて、注意喚起を図ることとする。
31	九戸村	・ルートに対する意見なし	-
32	洋野町	・ルートに対する意見なし	-
33	一戸町	・ルートに対する意見なし	-

【岩手県広域サイクリングルート】意見対応一覧表

番号	意見者	ルート素案に対する意見	意見への対応
【国土交通省】			
1	岩手河川 国道事務所	①車道幅員が狭く走行に注意が必要[国道4号(岩手町)久保口交差点～あいたい橋入口交差点 約1.0km] ②車道幅員が狭く走行に注意が必要[国道4号(一戸町)小井田交差点～馬仙大橋 約3.8km]	・意見内容を基にルート案に反映。
2	三陸国道事務所	①国道45号久慈バイパス上の長内トンネルは後述のとおりで、線形が曲線であることも重なり走行性に難あり。また三沿道との並行区間は商業施設への乗り入れ車両と交差してしまう恐れ、多数の市街地での交差点の存在等、多くの懸念点があることから代替ルートを提案したい。 【代替ルートの提案】 国道45号久慈南IC交差点～国道395号久慈湊郵便局までの区間 ※提案ルートは以下のとおり。 久慈市道→国道281号→(道の駅くじ)→国道281号→久慈湊→湊橋	・意見内容を基にルート案に反映。
3	南三陸沿岸 国道事務所	①トンネル内の幅員が狭小(国道45号 大沢第一トンネル、大沢第二トンネル) ②トンネル内の幅員が狭小(国道45号 古廟坂トンネル、城山トンネル、夏本トンネル、霜ヶ沢トンネル、吉里吉里トンネル) ※代替ルート:(県)吉里吉里金石線 ③トンネル内の幅員が狭小(国道45号 水海トンネル) ④自動車交通量が10,000台/日以上(国道45号 平田駅入口交差点～松原交差点) ⑤トンネル内の幅員が狭小(国道45号 嬉石トンネル) ⑥トンネル内の幅員が狭小(国道45号 石塚トンネル) ※代替ルート:(県)桜峠平田線 ⑦トンネル内の幅員が狭小(国道45号 熊の木トンネル、小白浜トンネル) ⑧トンネル内の幅員が狭小(国道45号 鎌台トンネル) ※代替ルート:(県)吉浜上荒川線 ⑨トンネル内の幅員が狭小(国道45号 羅生トンネル) ⑩トンネル内の幅員が狭小(国道45号 三陸トンネル) ※代替ルート:(主)大船渡綾里三陸線 ⑪自動車交通量が10,000台/日以上(国道45号 下船渡交差点～大船渡IC入口交差点) ※代替ルート:(県)丸森権現堂線、市道、(主)大船渡綾里三陸線 ⑫急勾配で速度が出やすい(国道45号 通岡峠) ※代替ルート:(主)大船渡広田陸前高田線	①トンネル前後の注意喚起(幅員狭小)が必要。 ②意見内容を基にルート案に反映(城山TN、夏本トンネル、霜ヶ沢トンネルを回避)。ただし、古廟坂トンネル、吉里吉里トンネルは、トンネル前後の注意喚起で対応させていただきます。 ※代替案(県道)は落石、一部電波不感により危険。 ③トンネル前後の注意喚起(幅員狭小)が必要。 ④注意喚起(交通量)が必要。 ⑤トンネル前後の注意喚起(幅員狭小)が必要。 ⑥トンネル前後の注意喚起で対応させていただきたい。 ※代替案(県道)は落石、一部電波不感により危険。 ⑦トンネル前後の注意喚起(幅員狭小)が必要。 ⑧トンネル前後の注意喚起で対応させていただきたい。 ※代替案(県道)は長距離、休憩施設無し、落石、一部電波不感により危険。 ⑨トンネル前後の注意喚起(幅員狭小)が必要。 ⑩意見内容を基にルート案に反映(三陸TN回避)。 ⑪意見内容を基にルート案に反映。 ⑫意見内容を基にルート案に反映(通岡峠回避)。
【県土木部、土木センター】			
1	沿岸土木部	・県道釜石住田線の箱根峠区間、落石が多数発生する区間であり、自転車安全に走行出来る状況でないこと。	・意見内容を基にルート案に反映することとする。

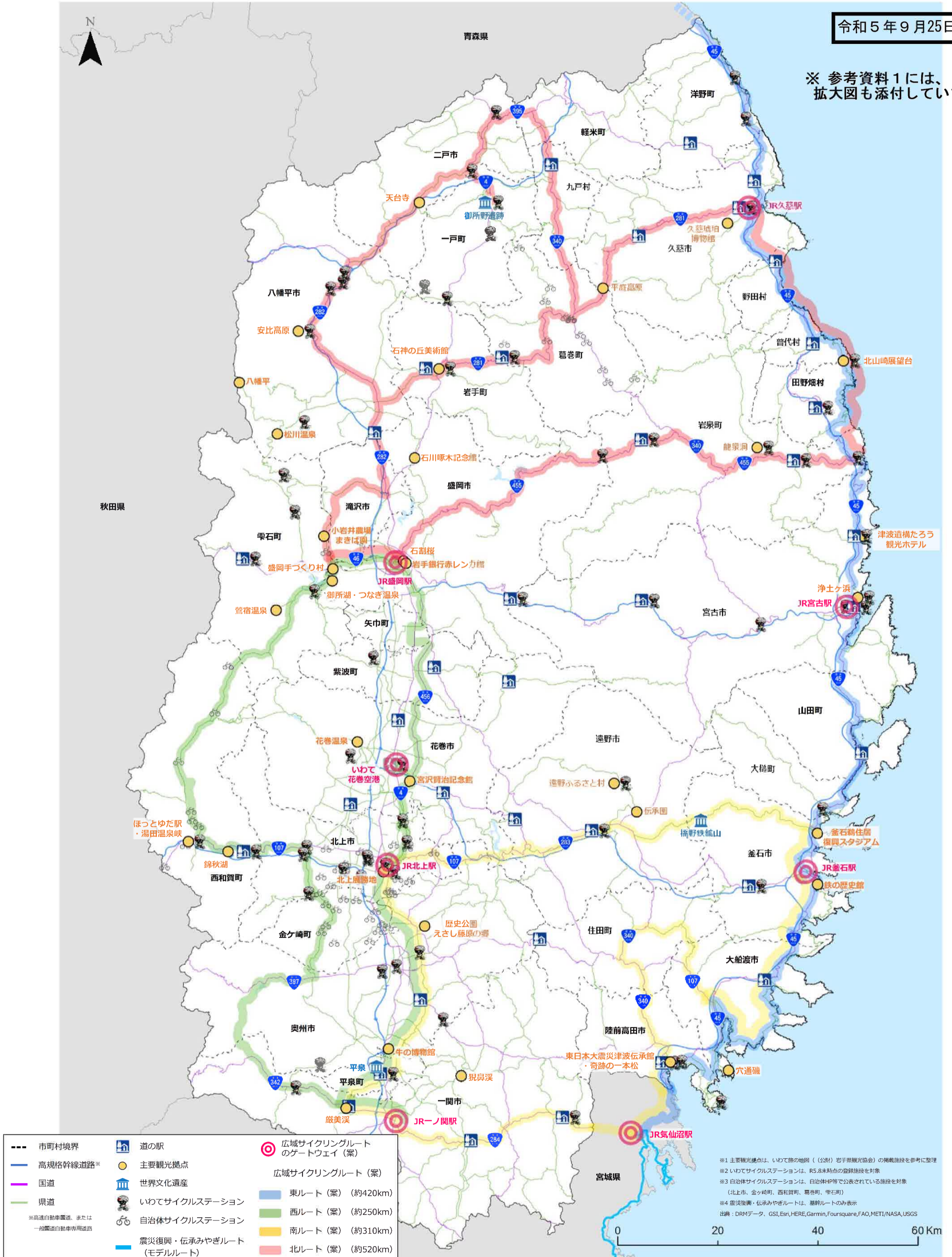
番号	意見者	その他の意見	意見への対応
【市町村】			
1	宮古市	・広域サイクリングルートのゲートウェイに宮古駅を追加して欲しい。	・意見内容を基にルート案に反映することとする。 【追加理由】 ・東ルートの概ね中央部に位置すること。沿岸部の主要地区である宮古市は、休憩、宿泊施設が充実しており、JR及び三陸鉄道の複合駅である「宮古駅」はゲートウェイ候補になり得る施設であること。
2	遠野市	①市街地と峠区間では降雪状況が全く異なるため、遠野市内を安心して走行できるのは5月から10月までではないか。 ②国道283号の車道ではなく、既存の県道遠野東和自転車道線をルート選定するべきではないか。 ③県道遠野東和自転車道線から国道車道部への誘導路面標示が必要ではないか。	①各ルートの“走行可能時期”については、ホームページや広報等により、サイクリスト向けに周知を行うこととする。 ②意見内容を基にルート案に反映することとする。 ③今後の整備の参考とする。
3	紫波町	①紫波町においては456号より396号沿いのほうがサイクリング向けの施設が多い。 ②個人店になるため許可を取る必要があり、食事する事が前提であれば、休憩所として「日高食堂」	①今後の参考にし、いわてサイクルステーションの登録要件を満たす施設であれば、今後、当課から働きかけをしたい。 ②今後の参考に参考とする。
4	田野畑村	・選定された路線(県道岩泉平井賀普代線)は、山間部に位置しており急勾配・急カーブとそして、道路幅員も狭く上級者向けのコースになると考えられます。	・意見のとおり、当該区間は危険箇所が複数あると認識しており、注意喚起を図ることとしたい。
【国土交通省】			
1	三陸国道事務所	・国道45号(洋野町、久慈市、野田村、普代村)は勾配が厳しい箇所が多く上級者向けと考えられる。初心者向けにするためには、新たな自転車道を部分的に事業として整備していく必要がある。	・意見のとおり、国道45号は上級者向けと認識している。自転車道に関しては今後の参考としたい(国道管理者と要調整)。
【事務局構成員より】			
1	復興防災部	・繋温泉付近にサイクルステーションがあるがルートにはなっていないので、ルートを逆側にした方がよいのでは？	・意見のとおり、ルートを見直しすることとする。
2	復興防災部	・沿岸のルートで、大槌町の中心部を通るルートに変更して、3.11から復興した姿を見せて欲しい。 【代替ルート】 [県道280号 大槌小槌線] 国道45号大槌BP南口～ 国道45号大槌BP北口 を提案する。	・意見のとおり、ルートを見直しすることとする。
3	復興防災部	・県内全域を見渡すと、サイクルステーションが一定の距離にある箇所、ない箇所が存在している。 例えば、南ルートの大船渡～住田町に無いので、道の駅かわさきや道の駅さんりくなどをサイクルステーションにしているのがよいと思う。平庭高原、やまがた、九戸などが候補に良いのでは？	・参考にさせていただき、認定要件を満たすような施設には、県側から働きかけを行っていききたい。
4	盛岡局経営企画部	・岩手町のルート見直し箇所である道の駅石神の丘は、ルート上からは少し外れるが、枝線などはつけたりするのかわか？ ・各市町村は、変更前のルートに対して意見照会の回答を行っているのだから、”変更後”についても周知が必要かと思う。	・路面標示や案内看板、ピクト等を用いて、道の駅に立ち寄り工夫をしたい。岩手河川国道事務所は、R4号の交通量について意見されており、県道部は交通量も少ないため、枝線とすることは可能と考える。
5	県南局経営企画部	・今後、専用のホームページは作成する予定なのか？県南局では、地元の人たちに広く知っていただくため、専用ホームページを作成している。連携したりも想定しているのか？	・将来的に県南局のホームページと連携できるよう、今後、検討をしていきたい。

【岩手県広域サイクリングルート図(案)】

当該図面は、令和5年9月25日現在のもの
であり、今後、パブリックコメントや関係機関
との協議・調整により、ルートを見直す
場合がありますので、御留意願います。

令和5年9月25日現在

※ 参考資料1には、
拡大図も添付しています。



今後の検討項目(整備マニュアル)について

○岩手県広域サイクリングルート of 検討に併せ、「走行環境」「受入環境」等について、具体的な取り組み方針(整備マニュアル(案))を検討する。 ※第4回検討会議にて、整備マニュアル(案)を提示予定

■「走行環境」に関する取り組み内容

観点	具体的な取り組み内容	
走行環境	自転車通行空間	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 沿道状況、自動車交通量、横断構成等に応じた整備形態の選定 ✓ 自転車の走行位置を示す路面表示の検討
	注意喚起対策	<ul style="list-style-type: none"> ✓ トンネル、橋梁、急勾配等の課題箇所に対する注意喚起対策(路面表示・注意看板)の検討
	案内表示	<ul style="list-style-type: none"> ✓ ルート名・経路・起終点および主要な目的地までの距離および施設への案内表示の検討(インバウンド向けの多言語表記、ピクトグラム表示)

自転車通行空間/注意喚起対策の事例



案内表示の事例



出典：岩手県道路環境課

出典：つくば霞ヶ浦りんりんロードHP

■「受入環境」に関する取り組み内容

観点	具体的な取り組み内容	
受入環境	ゲートウェイ	✓ サイクリングルートへの出発点となり、安心して快適な自転車利用をサポートするための機能（情報発信、レンタサイクル等）を備えた拠点施設の設定

ゲートウェイの事例（りんりんスクエア土浦）



てぶらでも利用できる
レンタサイクル

初めてスポーツタイプのバイクに乗る方も
スタッフが丁寧に乗り方を教えてくれるので安心！



サイクリング情報の
発信拠点

出典：りんりんスクエア土浦 HP

■「受入環境」に関する取り組み内容

観点	具体的な取り組み内容	
受入環境	サイクルステーション	✓ サイクリストが必要とする機能（トイレ・休憩スペース・サイクルラック・工具・空気入れ等）を備えた休憩施設の設定（いわてサイクルステーション）
	宿泊施設	✓ サイクリストが必要な機能（室内預かり保管等）を備えた宿泊施設の設定
	サイクルショップ	✓ トラブル発生時の部品販売や修理サービス等を行う施設の設定

サイクルステーションの事例（いわてサイクルステーション）



出典：岩手県道路環境課

サイクリスト向け宿泊施設の事例



出典：BEB5土浦HP

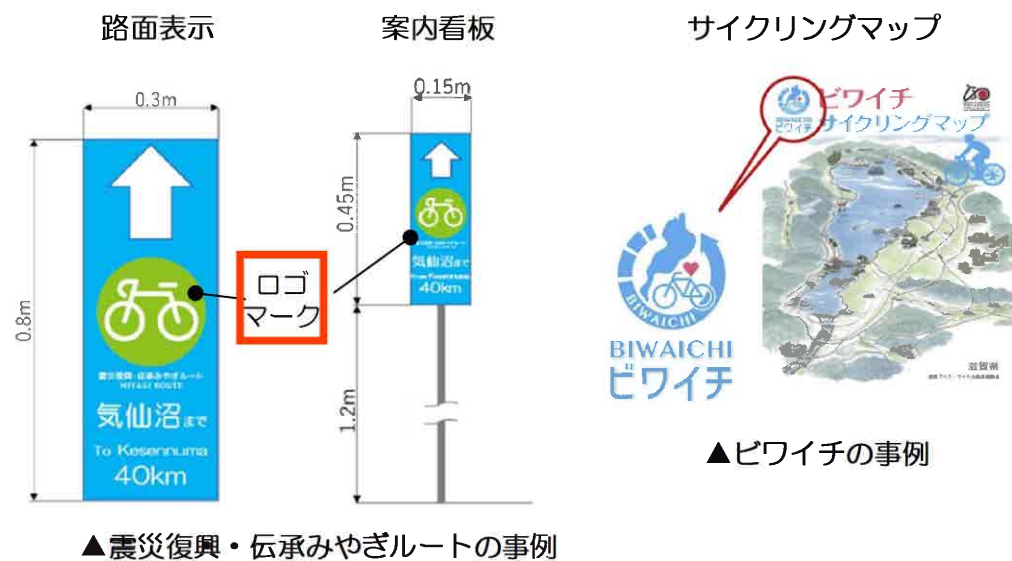
○自転車通行空間や案内看板の検討にあたっては、先進地域の事例を参考に詳細な整備基準を設定していくほか、ルート案内サインとして**ロゴマーク**を検討する。

ロゴマークの目的

- 走行ルートが「**岩手県広域サイクリングルート**」であることを明確に示し、サイクリストが迷わず目的地にたどり着けるようにする
- 岩手県の地域特性を示し、地域の魅力を伝える

ロゴマークの活用

- ルート上の単路部や分岐部等において、路面表示および案内看板への整備
- ゲートウェイやサイクルステーションののぼり旗及びステッカー表示
- サイクリングマップ等の広報



出典：ビワイチHP、宮城サイクルツーリズム推進協議会HP